

容易く出来る遊び場

東京市公園課 増山他計男

幼児のために簡単な遊び場を作つて見たいと思ひます。むづかしい理論等はやめて、要件だけ簡條書にして見ませう。

先づ場所は……日光がよくさし、そして風當りの強くない處を選びます。廣さは二坪でも三坪でも結構ですが、なるべくゆつたりと取りたいものです。地面は土そのままでもよいのですが、砂を厚く敷くことが出来ますれば、最も良いのであります。これは雨が降りましても早く乾きますし又比較的清潔であります。これで地拵へが出来ました。次にこゝに遊び道具を設けませう。

第一に砂場を。これは一坪の廣さに五、六人樂に遊べます。形は正方形、長方形、或ひは圓形も面白いでせう。深さは一尺二、三寸あれば充分であります。

周圍は地面より三、四寸高く縁を設けます。これは土礫や、雨水の流入、砂の散逸等を防ぐためであります。材料

は木材かコンクリートをつかひます。巾は三、四寸位とします。尙木材には防腐劑を塗布します。

砂遊びを致します爲に遊び臺を作ります。これはその砂場の形に準じて縁より五寸位下つた内側に臺を設けるか又は、その中央に、圓形は圓い臺を、全圓の $\frac{1}{4}$ 位の大きさに、正方形、長方形の場合には、巾一尺二、三寸位長さは適當に選んで設けるのであります。

底は土そのままよりなるべく直径五寸位の割栗石を張ります方が大變排水がよろしいです。砂場の蓋は是非つけませう。これは塵芥や、ルンペンの犬猫を防ぐばかりでなくその他いろいろの役目をいたしますから。

次はブランコ。高さは七、八尺と致します。柱、梁は木材なら五寸角を、銅管でしたら圓徑二寸のを用ひます。柱は地下二尺もいければ充分です。梁は一人用でしたら四尺二人用でしたら十尺前後がよろしいです。腰掛板は地上一

尺の位置が最適で、巾四寸位が理相的です。網は徑五分位の麻綱がよいでせう。吊金物は軽いものを用ひます。

シーソー、長さ九尺、巾一尺厚さ一寸位の板で、目のよく通つたものを用ひます。これを地上一尺五寸位の高さの臺に取つけます。臺は四寸角材が二吋位の鋼管がよいと思ひます。尙簡単な取手をつけます。

滑臺、高さは五尺位が一番よいでせう。滑り板の巾は一尺とします。板は細巾物を貳枚以上合せます。一枚ですと割れる恐れがあり、随つて、とげをさす等の危険が多いのであります。材質は樫が一番よいのですが、櫻でも結構です。角度は十五度位が最適、人造石の研出したと大變よいのですが少々費用がかかります。

以上各種の遊び道具はその面積に應じて適當に並べるのですが、狭い場合には、滑臺と砂場とを併せて配置するのも一方法であります。最後にこの遊び場には、たとへ一本でも結構ですから樹木を植ゑませう。柳、プラタナス、銀杏、アカシヤ、アラギリ等の様な落葉樹で、夏季に葉のよく茂るものを選びませう。此等の木は良い日蔭をつくります。そして成長もよろしいもの許りです。

會 告

本誌八月は休刊し、九月に於て兩月號を合冊發刊することいたします。

此段豫め御諒承願ひ置き、詳細はいづれ九月發刊の誌上にて申上ぐことにさせて頂きます。

此の機會に於て、皆様いよ／＼御健康に、よき夏をお楽しみになることを御祈り申し上げます。

昭和七年七月

日本幼稚園協會